



起業アイデア

2021/10/6

黒田 毅

Smart City 5.0

スマートホーム環境における住居とマンションは、独自ナビゲーションシステムにおける交通システムを整備する。新規ビル建設における新しいビジネス環境の提供は、ビル内におけるロボットシステムと IT システムの構築を行う。

ドローンにおける基地の設置は、発信機間における運行を提供する。

Fine Tech における独自通貨は、域内における製品の販売を標準化する。

スマートホームとリンクする、域内におけるクラウドデータ WEB サイトへのアクセスは、全てのサービスを統一し提供する。

シェアオフィスと新しい空間の創造は、自然との共生を提案する。

Big data と IOT における社会生活は、コミュニケーションサービスを新しく標準化と共通化し、新しい生活スタイルの提案を行う。

これらは基幹 IT システムとクラウドシステムを IOT において、基幹インフラとして整備し、新しい技術における社会と生活の創造を現実化する。

これらは全ての規格を統一化し、シンプル化した技術とシステム構築を基盤とした、次世代社会と生活の構築を実現する。

自動交通システムへの転換は、発信機と新しい住所のデータ化においてナビゲーションシステムとスマートフォンにおける認識とともに、交通システムの構築を行う。